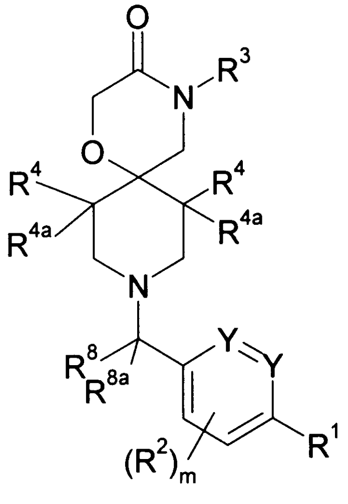
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成27年8月6日(2015.8.6)

【公表番号】特表2014-521748(P2014-521748A)
【公表日】平成26年8月28日(2014.8.28)
【年通号数】公開・登録公報2014-046
【出願番号】特願2014-526199(P2014-526199)
【国際特許分類】
　Ｃ０７Ｄ　498/10　　　(2006.01)
　Ａ６１Ｋ　 31/5386　(2006.01)
　Ａ６１Ｐ　 35/00　　 (2006.01)
　Ａ６１Ｐ　 35/02　　 (2006.01)
　Ａ６１Ｐ　 43/00　　 (2006.01)
　Ａ６１Ｋ　 45/00　　 (2006.01)
【ＦＩ】
　Ｃ０７Ｄ　498/10　　　ＣＳＰＳ
　Ａ６１Ｋ　 31/5386
　Ａ６１Ｐ　 35/00
　Ａ６１Ｐ　 35/02
　Ａ６１Ｐ　 43/00　　　１１１
　Ａ６１Ｋ　 45/00

【手続補正書】
【提出日】平成27年6月18日(2015.6.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　式（Ｉ）：
【化１】



（Ｉ）

［式中、

Ｒ^{1}は、フェニル、５もしくは６員環ヘテロアリール、ナフチル、９もしくは１０員環ヘテロシクリルであり、ここで、前記フェニル、５もしくは６員環ヘテロアリール、ナフチル、９もしくは１０員環ヘテロシクリルは、置換されていてよいＣ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル；－ＣＦ$_{3}$、Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキルＣ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）（フェニル）、－Ｃ（＝Ｏ）ＯＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）ＯＨ、－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、－Ｏ（Ｃ$_{2}$－Ｃ$_{4}$アルキル）ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、フェニル、－ＳＯ$_{2}$Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－ＳＯ$_{2}$ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、シアノ、オキソ、ヒドロキシル、ハロゲン、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルコキシ、Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキルＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルコキシ、ヒドロキシＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル－、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルコキシＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル－、－ＯＣＦ$_{3}$、－ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、Ｒ^{5}Ｒ^{6}ＮＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル－、－ＮＲ^{7}Ｃ（＝Ｏ）Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－ＮＲ^{7}Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、－ＮＲ^{7}ＳＯ$_{2}$Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－ＮＲ^{7}ＳＯ$_{2}$ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、およびＲ^{9}からなる群から独立して選択される１から３つの置換基により置換されていてよく；

Ｒ^{5}は、水素、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{3}$アルキルＣ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、フェニル、および－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{3}$アルキルフェニルからなる群から選択され；

Ｒ^{6}は、水素、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、または－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{3}$アルキルＣ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキルであり；

あるいは、Ｒ^{5}およびＲ^{6}は、それらが結合している窒素と一緒になって、酸素、窒素、または硫黄であるさらに１個のヘテロ原子を含有してよく、オキソまたはＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキルにより、独立して、１または２回置換されていてよい、３から７員環の飽和環を表し；

Ｒ^{7}は、水素またはメチルであり；

Ｒ^{9}は、酸素、窒素、および硫黄から選択される１から４個のヘテロ原子を含有し、ハロゲン、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、ＣＦ$_{3}$、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルコキシ、および－ＮＲ^{5}Ｒ^{6}から選択される１または２つの置換基により置換されていてよい、５または６員環のヘテロアリール環であり；

各Ｒ^{2}は、ハロゲン、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル、ヒドロキシル、およびＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルコキシからなる群から選択され；

Ｒ^{3}は、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル、Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、ヒドロキシＣ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル－、およびＣ$_{4}$－Ｃ$_{6}$ヘテロシクロアルキルからなる群から選択され、ここで、前記Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル、Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、ヒドロキシＣ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル－、およびＣ$_{4}$－Ｃ$_{6}$ヘテロシクロアルキルは、ハロゲン、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル、－ＣＦ$_{3}$、Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）（フェニル）、－Ｃ（＝Ｏ）ＯＨ、－Ｃ（＝Ｏ）ＯＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、フェニル、－ＳＯ$_{2}$Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－ＳＯ$_{2}$ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、シアノ、オキソ、ヒドロキシル、ヒドロキシＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル－、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルコキシ、Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルコキシ、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルコキシＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル－、－ＯＣＦ$_{3}$、－ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、Ｒ^{5}Ｒ^{6}ＮＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル－、－ＮＨＣ（Ｏ）Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－ＮＨＣＯＮＲ^{5}Ｒ^{6}、－ＮＨＳＯ$_{2}$Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、および－ＮＨＳＯ$_{2}$ＮＲ^{5}Ｒ^{6}からなる群から独立して選択される１から４つの置換基により置換されていてよく；

各Ｒ^{4}およびＲ^{4a}は、水素、ハロゲン、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル、ヒドロキシル、またはＣ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルコキシから独立して選択され；

ここで、Ｒ^{8}およびＲ^{8a}は、水素、重水素、シアノ、置換されていてよいＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキルヒドロキシ、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルコキシ、－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル（＝Ｏ）ＯＨ、－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル（＝Ｏ）ＯＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル（＝Ｏ）Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－Ｃ

$_1$-C_4アルキルSO$_2$C$_1$-C_4アルキル、－SO$_2$C$_1$-C_4アルキル、－C$_1$-C_4アルキルSO$_2$NR^{5}R^6、－SO$_2$NR^{5}R^6、－C$_1$-C_4アルキルNR^{5}R^6、－C$_1$-C_4アルキルNR^{5}SO$_2$C$_1$-C_4アルキル、－C$_1$-C_4アルキルNR^{5}SO$_2$NR^{5}R^6、－C$_1$-C_4アルキルNR^{5}C（＝O）C$_1$-C_4アルキル、－C$_1$-C_4アルキルNR^{5}C（＝O）NR^{5}R^6、C$_1$-C_4アルキル（＝O）NR^{5}OR^6、トリアゾリル、およびR^{9}から独立して選択され、ここで、いずれのC$_1$-C_4アルキルおよびC$_1$-C_6アルコキシ部分も、ハロゲン、C$_1$-C_4アルキル、－CF$_3$、C$_3$-C_7シクロアルキル、－C（＝O）C$_1$-C_4アルキル、－C（＝O）C$_3$-C_7シクロアルキル、－C（＝O）フェニル、－C$_1$-C_4アルキル（＝O）OH、C（＝O）OH、－C（＝O）OC$_1$-C_4アルキル、－CONR^{5}R^6、フェニル、－SO$_2$C$_1$-C_4アルキル、－SO$_2$NR^{5}R^6、シアノ、オキソ、ヒドロキシル、C$_1$-C_4アルコキシ、C$_3$-C_7シクロアルコキシ、ヒドロキシC$_1$-C_4アルキル－、C$_1$-C_4アルコキシC$_1$-C_4アルキル－、－OCF$_3$、－NR^{5}R^6、R^{5}R^{6}NC$_1$-C_4アルキル－、－NR^{7}C（O）C$_1$-C_4アルキル、－NR^{7}CONR^{5}R^6、－NR^{7}SO$_2$C$_1$-C_4アルキル、－NR^{7}SO$_2$NR^{5}R^6、およびR^{9}の群から独立して選択される１から６つの置換基で置換されていてよく、ここで、R^{8}が水素である場合、R^{8a}は、水素または重水素ではなく、およびここで、R^{8}が重水素である場合、R^{8a}は、水素または重水素ではなく；

あるいは、R^{8}およびR^{8a}は、それらが結合している炭素と一緒になって、酸素、窒素、および硫黄から選択される１もしくは２個のヘテロ原子を含有してよく、オキソ、C$_1$-C_4アルキル、ハロゲン、C$_1$-C_4アルキルヒドロキシ、C$_1$-C_4アルコキシ、もしくは－NR^{5}R^{6}により１から３回置換されていてよい、３から６員環の飽和環を表し；

mは、０、１、２、または３であり；

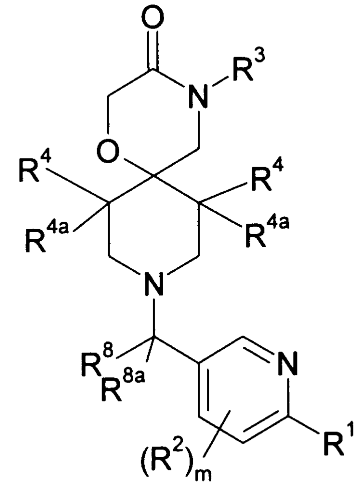
Ｙは、ＣまたはＮである。］

による化合物、またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項２】

式（Ｉ）（Ａ）：

【化２】



（Ｉ）（Ａ）

［式中、

R^{1}は、フェニル、５もしくは６員環ヘテロアリール、ナフチル、９もしくは１０員環ヘテロシクリルであり、ここで、前記フェニル、５もしくは６員環ヘテロアリール、ナフチル、９もしくは１０員環ヘテロシクリルは、置換されていてよいC$_1$-C_6アルキル；－CF$_3$、C$_3$-C_7シクロアルキル、－C（＝O）C$_1$-C_4アルキル、－C$_1$-C_6

アルキルＣ$_3$-Ｃ$_7$シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）Ｃ$_3$-Ｃ$_7$シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）（フェニル）、－Ｃ（＝Ｏ）ＯＣ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）ＯＨ、－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^6、－Ｏ（Ｃ$_2$-Ｃ$_4$アルキル）ＮＲ^{5}Ｒ^6、フェニル、－ＳＯ$_2$Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－ＳＯ$_2$ＮＲ^{5}Ｒ^6、シアノ、オキソ、ヒドロキシル、ハロゲン、Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルコキシ、ヒドロキシＣ$_1$-Ｃ$_4$アルキル－、Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルコキシＣ$_1$-Ｃ$_4$アルキル－、－ＯＣＦ$_3$、－ＮＲ^{5}Ｒ^6、Ｒ^{5}Ｒ^{6}ＮＣ$_1$-Ｃ$_4$アルキル－、－ＮＲ^{7}Ｃ（＝Ｏ）Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－ＮＲ^{7}Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^6、－ＮＲ^{7}ＳＯ$_2$Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－ＮＲ^{7}ＳＯ$_2$ＮＲ^{5}Ｒ^6、およびＲ^{9}からなる群から独立して選択される１から３つの置換基により置換されていてよく；

Ｒ^{5}は、水素、Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、Ｃ$_3$-Ｃ$_7$シクロアルキル、－Ｃ$_1$-Ｃ$_3$アルキルＣ$_3$-Ｃ$_7$シクロアルキル、フェニル、および－Ｃ$_1$-Ｃ$_3$アルキルフェニルからなる群から選択され；

Ｒ^{6}は、水素、Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、Ｃ$_3$-Ｃ$_7$シクロアルキル、または－Ｃ$_1$-Ｃ$_3$アルキルＣ$_3$-Ｃ$_7$シクロアルキルであり；

あるいは、Ｒ^{5}およびＲ^{6}は、それらが結合している窒素と一緒になって、酸素、窒素、または硫黄であるさらに１個のヘテロ原子を含有してよく、オキソまたはＣ$_1$-Ｃ$_4$アルキルにより、独立して、１または２回置換されていてよい、３から７員環の飽和環を表し；

Ｒ^{7}は、水素またはメチルであり；

Ｒ^{9}は、酸素、窒素、および硫黄から選択される１から４個のヘテロ原子を含有し、ハロゲン、Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、ＣＦ$_3$、Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルコキシ、および－ＮＲ^{5}Ｒ^{6}から選択される１または２つの置換基により置換されていてよい、５または６員環のヘテロアリール環であり；

各Ｒ^{2}は、ハロゲン、Ｃ$_1$-Ｃ$_6$アルキル、ヒドロキシル、およびＣ$_1$-Ｃ$_4$アルコキシからなる群から選択され；

Ｒ^{3}は、Ｃ$_1$-Ｃ$_6$アルキル、Ｃ$_3$-Ｃ$_7$シクロアルキル、ヒドロキシＣ$_1$-Ｃ$_6$アルキル－、およびＣ$_4$-Ｃ$_6$ヘテロシクロアルキルからなる群から選択され、ここで、前記Ｃ$_1$-Ｃ$_6$アルキル、Ｃ$_3$-Ｃ$_7$シクロアルキル、ヒドロキシＣ$_1$-Ｃ$_6$アルキル－、およびＣ$_4$-Ｃ$_6$ヘテロシクロアルキルは、ハロゲン、Ｃ$_1$-Ｃ$_6$アルキル、－ＣＦ$_3$、Ｃ$_3$-Ｃ$_7$シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）Ｃ$_3$-Ｃ$_7$シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）（フェニル）、－Ｃ（＝Ｏ）ＯＨ、－Ｃ（＝Ｏ）ＯＣ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^6、フェニル、－ＳＯ$_2$Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－ＳＯ$_2$ＮＲ^{5}Ｒ^6、シアノ、オキソ、ヒドロキシル、Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルコキシ、Ｃ$_3$-Ｃ$_7$シクロアルコキシ、Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルコキシＣ$_1$-Ｃ$_4$アルキル－、－ＯＣＦ$_3$、－ＮＲ^{5}Ｒ^6、Ｒ^{5}Ｒ^{6}ＮＣ$_1$-Ｃ$_4$アルキル－、－ＮＨＣ（Ｏ）Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－ＮＨＣＯＮＲ^{5}Ｒ^6、－ＮＨＳＯ$_2$Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、および－ＮＨＳＯ$_2$ＮＲ^{5}Ｒ^{6}からなる群から独立して選択される１から４つの置換基により置換されていてよく；

各Ｒ^{4}およびＲ^{4a}は、水素、ハロゲン、Ｃ$_1$-Ｃ$_6$アルキル、ヒドロキシル、またはＣ$_1$-Ｃ$_6$アルコキシから独立して選択され；

ここで、Ｒ^{8}およびＲ^{8a}は、水素、重水素、シアノ、置換されていてよいＣ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキルヒドロキシ、Ｃ$_1$-Ｃ$_6$アルコキシ、－Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル（＝Ｏ）ＯＨ、－Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル（＝Ｏ）ＯＣ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^6、－Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル（＝Ｏ）Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキルＳＯ$_2$Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－ＳＯ$_2$Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキルＳＯ$_2$ＮＲ^{5}Ｒ^6、－ＳＯ$_2$ＮＲ^{5}Ｒ^6、－Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキルＮＲ^{5}Ｒ^6、－Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキルＮＲ^{5}ＳＯ$_2$Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキルＮＲ^{5}ＳＯ$_2$ＮＲ^{5}Ｒ^6、－Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキルＮＲ^{5}Ｃ（＝Ｏ）Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキルＮＲ^{5}Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^6、Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル（＝Ｏ）ＮＲ^{5}ＯＲ^6、トリアゾリル、およびＲ^{9}から独立して選択され、ここで、いずれのＣ$_1$-Ｃ$_4$アルキルおよびＣ$_1$-Ｃ$_6$アルコキシ部分も、ハロゲン、Ｃ$_1$-Ｃ$_4$アルキル、－ＣＦ$_3$、Ｃ$_3$-

C_7シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）C_1－C_4アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）C_3－C_7シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）フェニル、－C_1－C_4アルキル（＝Ｏ）ＯＨ、－Ｃ（＝Ｏ）ＯC_1－C_4アルキル、－ＣＯＮＲ^{5}Ｒ^6、フェニル、－SO_2C_1－C_4アルキル、－$SO_2NR^5R^6$、シアノ、オキソ、ヒドロキシル、C_1－C_4アルコキシ、C_3－C_7シクロアルコキシ、ヒドロキシC_1－C_4アルキル－、C_1－C_4アルコキシC_1－C_4アルキル－、－ＯＣF_3、－ＮＲ^{5}Ｒ^6、Ｒ^{5}Ｒ^{6}ＮC_1－C_4アルキル－、－ＮＲ^{7}Ｃ（Ｏ）C_1－C_4アルキル、－ＮＲ^{7}ＣＯＮＲ^{5}Ｒ^6、－ＮＲ^7SO_2C_1－C_4アルキル、－ＮＲ^7SO_2ＮＲ^{5}Ｒ^6、トリアゾリル、およびＲ^{9}の群から独立して選択される１から６つの置換基で置換されていてよく、ここで、Ｒ^{8}が水素である場合、Ｒ^{8a}は、水素または重水素ではなく、およびここで、Ｒ^{8}が重水素である場合、Ｒ^{8a}は、水素または重水素ではなく；

あるいは、Ｒ^{8}およびＲ^{8a}は、それらが結合している炭素と一緒になって、酸素、窒素、および硫黄から選択される１もしくは２個のヘテロ原子を含有してよく、オキソ、C_1－C_4アルキル、ハロゲン、C_1－C_4アルキルヒドロキシ、C_1－C_4アルコキシ、もしくは－ＮＲ^{5}Ｒ^{6}により１から３回置換されていてよい、３から６員環の飽和環を表し；

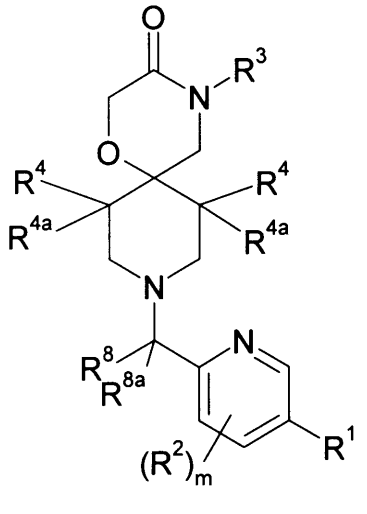
ｍは、０、１、２、または３である。］

による、請求項１に記載の化合物、またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項３】

式（Ｉ）（Ｂ）：

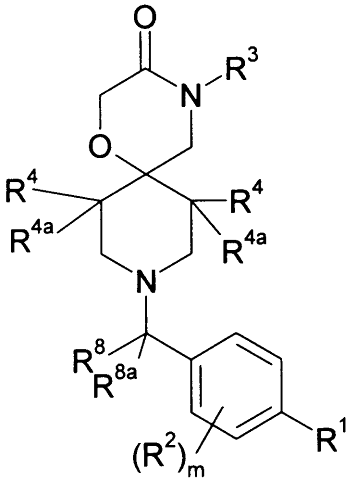
【化３】



（Ｉ）（Ｂ）

または、式（Ｉ）（Ｃ）：

【化４】



（Ｉ）（Ｃ）

［式中、

Ｒ^{1}は、フェニル、５もしくは６員環ヘテロアリール、ナフチル、９もしくは１０員環ヘテロシクリルであり、ここで、前記フェニル、５もしくは６員環ヘテロアリール、ナフチル、９もしくは１０員環ヘテロシクリルは、置換されていてよいＣ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル；－ＣＦ$_{3}$、Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキルＣ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）（フェニル）、－Ｃ（＝Ｏ）ＯＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）ＯＨ、－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、－Ｏ（Ｃ$_{2}$－Ｃ$_{4}$アルキル）ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、フェニル、－ＳＯ$_{2}$Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－ＳＯ$_{2}$ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、シアノ、オキソ、ヒドロキシル、ハロゲン、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルコキシ、ヒドロキシＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル－、－ＯＣＦ$_{3}$、－ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、Ｒ^{5}Ｒ^{6}ＮＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル－、－ＮＲ^{7}Ｃ（＝Ｏ）Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－ＮＲ^{7}Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、－ＮＲ^{7}ＳＯ$_{2}$Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、－ＮＲ^{7}ＳＯ$_{2}$ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、およびＲ^{9}からなる群から独立して選択される１から３つの置換基により置換されていてよく；

Ｒ^{5}は、水素、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{3}$アルキルＣ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、フェニル、および－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{3}$アルキルフェニルからなる群から選択され；

Ｒ^{6}は、水素、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、または－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{3}$アルキルＣ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキルであり；

あるいは、Ｒ^{5}およびＲ^{6}は、それらが結合している窒素と一緒になって、酸素、窒素、または硫黄であるさらに１個のヘテロ原子を含有してよく、オキソまたはＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキルにより、独立して、１または２回置換されていてよい、３から７員環の飽和環を表し；

Ｒ^{7}は、水素またはメチルであり；

Ｒ^{9}は、酸素、窒素、および硫黄から選択される１から４個のヘテロ原子を含有し、ハロゲン、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルキル、ＣＦ$_{3}$、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルコキシ、および－ＮＲ^{5}Ｒ^{6}から選択される１または２つの置換基により置換されていてよい、５または６員環のヘテロアリール環であり；

各Ｒ^{2}は、ハロゲン、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル、ヒドロキシル、およびＣ$_{1}$－Ｃ$_{4}$アルコキシからなる群から選択され；

Ｒ^{3}は、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル、Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、ヒドロキシＣ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル－、およびＣ$_{4}$－Ｃ$_{6}$ヘテロシクロアルキルからなる群から選択され、ここで、前記Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル、Ｃ$_{3}$－Ｃ$_{7}$シクロアルキル、ヒドロキシＣ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル－、およびＣ$_{4}$－Ｃ$_{6}$ヘテロシクロアルキルは、ハロゲン、Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル、－ＣＦ$_{3}$、Ｃ

$_3$－C_7シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）C_1－C_4アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）C_3－C_7シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）（フェニル）、－Ｃ（＝Ｏ）ＯＨ、－Ｃ（＝Ｏ）ＯC_1－C_4アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^6、フェニル、－ＳＯ$_2$$C_1$－$C_4$アルキル、－ＳＯ$_2$ＮＲ^{5}Ｒ^6、シアノ、オキソ、ヒドロキシル、C_1－C_4アルコキシ、C_3－C_7シクロアルコキシ、C_1－C_4アルコキシC_1－C_4アルキル－、－ＯＣＦ$_3$、－ＮＲ^{5}Ｒ^6、Ｒ^{5}Ｒ^{6}ＮC_1－C_4アルキル－、－ＮＨＣ（Ｏ）C_1－C_4アルキル、－ＮＨＣＯＮＲ^{5}Ｒ^6、－ＮＨＳＯ$_2$$C_1$－$C_4$アルキル、および－ＮＨＳＯ$_2$ＮＲ^{5}Ｒ^{6}からなる群から独立して選択される１から４つの置換基により置換されていてよく；

各Ｒ^{4}およびＲ^{4a}は、水素、ハロゲン、C_1－C_6アルキル、ヒドロキシル、またはC_1－C_6アルコキシから独立して選択され；

ここで、Ｒ^{8}およびＲ^{8a}は、水素、重水素、シアノ、置換されていてよいC_1－C_4アルキル、－C_1－C_4アルキルヒドロキシ、C_1－C_6アルコキシ、－C_1－C_4アルキル（＝Ｏ）ＯＨ、－C_1－C_4アルキル（＝Ｏ）ＯC_1－C_4アルキル、－C_1－C_4アルキル（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^6、－C_1－C_4アルキル（＝Ｏ）C_1－C_4アルキル、－C_1－C_4アルキルＳＯ$_2$$C_1$－$C_4$アルキル、－ＳＯ$_2$$C_1$－$C_4$アルキル、－$C_1$－$C_4$アルキルＳＯ$_2$ＮＲ^{5}Ｒ^6、－ＳＯ$_2$ＮＲ^{5}Ｒ^6、－$C_1$－$C_4$アルキルＮＲ^{5}Ｒ^6、－$C_1$－$C_4$アルキルＮＲ^{5}ＳＯ$_2$$C_1$－$C_4$アルキル、－$C_1$－$C_4$アルキルＮＲ^{5}ＳＯ$_2$ＮＲ^{5}Ｒ^6、－$C_1$－$C_4$アルキルＮＲ^{5}Ｃ（＝Ｏ）$C_1$－$C_4$アルキル、－$C_1$－$C_4$アルキルＮＲ^{5}Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^6、C_1－C_4アルキル（＝Ｏ）ＮＲ^{5}ＯＲ^6、トリアゾリル、およびＲ^{9}から独立して選択され、ここで、いずれのC_1－C_4アルキルおよびC_1－C_6アルコキシ部分も、ハロゲン、C_1－C_4アルキル、－ＣＦ$_3$、C_3－C_7シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）C_1－C_4アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）C_3－C_7シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）フェニル、－C_1－C_4アルキル（＝Ｏ）ＯＨ、－Ｃ（＝Ｏ）ＯC_1－C_4アルキル、－ＣＯＮＲ^{5}Ｒ^6、フェニル、－ＳＯ$_2$$C_1$－$C_4$アルキル、－ＳＯ$_2$ＮＲ^{5}Ｒ^6、シアノ、オキソ、ヒドロキシル、C_1－C_4アルコキシ、C_3－C_7シクロアルコキシ、ヒドロキシC_1－C_4アルキル－、C_1－C_4アルコキシC_1－C_4アルキル－、－ＯＣＦ$_3$、－ＮＲ^{5}Ｒ^6、Ｒ^{5}Ｒ^{6}ＮC_1－C_4アルキル－、－ＮＲ^{7}Ｃ（Ｏ）C_1－C_4アルキル、－ＮＲ^{7}ＣＯＮＲ^{5}Ｒ^6、－ＮＲ^{7}ＳＯ$_2$$C_1$－$C_4$アルキル、－ＮＲ^{7}ＳＯ$_2$ＮＲ^{5}Ｒ^6、トリアゾリル、およびＲ^{9}の群から独立して選択される１から６つの置換基で置換されていてよく、ここで、Ｒ^{8}が水素である場合、Ｒ^{8a}は、水素または重水素ではなく、およびここで、Ｒ^{8}が重水素である場合、Ｒ^{8a}は、水素または重水素ではなく；

あるいは、Ｒ^{8}およびＲ^{8a}は、それらが結合している炭素と一緒になって、酸素、窒素、および硫黄から選択される１もしくは２個のヘテロ原子を含有してよく、オキソ、C_1－C_4アルキル、ハロゲン、C_1－C_4アルキルヒドロキシ、C_1－C_4アルコキシ、もしくは－ＮＲ^{5}Ｒ^{6}により１から３回置換されていてよい、３から６員環の飽和環を表し；

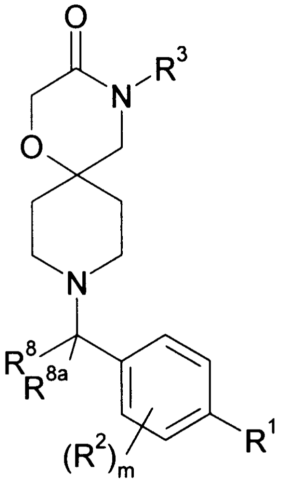
ｍは、０、１、２、または３である。]

による、請求項１に記載の化合物、またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項４】

式（Ｉ）（Ｄ）：

【化５】



（Ｉ）（Ｄ）

［式中、

Ｒ^{1}は、フェニル、ナフチル、キノリル、イソキノリルであり、ここで、前記フェニル、ナフチル、キノリル、イソキノリルは：

置換されていてよいＣ$_{1}$‐Ｃ$_{6}$アルキル；－ＣＦ$_{3}$、Ｃ$_{3}$‐Ｃ$_{7}$シクロアルキル、－シアノ、オキソ、ヒドロキシル、ハロゲン、Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルコキシ、ヒドロキシＣ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキル－、Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルコキシＣ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキル－、および－ＯＣＦ$_{3}$から独立して選択される１から３つの置換基によって置換されていてよく；

各Ｒ^{2}は、ハロゲン、Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{6}$アルキル、ヒドロキシル、シアノ、およびＣ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルコキシからなる群から選択され；

Ｒ^{3}は、Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{6}$アルキルおよびＣ$_{3}$‐Ｃ$_{7}$シクロアルキルからなる群から選択され、

ここで、Ｒ^{8}およびＲ^{8a}は、水素、重水素、シアノ、Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキル、－Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキルヒドロキシ、Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{6}$アルコキシ、－Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキル（＝Ｏ）ＯＨ、－Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキル（＝Ｏ）ＯＣ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキル、－Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキル（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、－Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキルＮＲ^{5}Ｒ^{6}、－Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキルＮＲ^{5}Ｃ（＝Ｏ）Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキル、－Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキルＮＲ^{5}Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{5}Ｒ^{6}、Ｃ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキル（＝Ｏ）ＮＲ^{5}ＯＲ^{6}、およびトリアゾリルから独立して選択され、ここで、Ｒ^{8}が水素である場合、Ｒ^{8a}は、水素または重水素ではなく、およびここで、Ｒ^{8}が重水素である場合、Ｒ^{8a}は、水素または重水素ではなく；

Ｒ^{5}は、水素およびＣ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から選択され；

Ｒ^{6}は、水素およびＣ$_{1}$‐Ｃ$_{4}$アルキルであり、

ｍは、０、１、２、または３である。］

による、請求項１に記載の化合物、またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項５】

Ｒ^{1}が、フェニル、フラニル、チエニル、ピロリル、イミダゾリル、ピラゾリル、トリアゾリル、テトラゾリル、チアゾリル、オキサゾリル、イソキサゾリル、オキサジアゾリル、チアジアゾリル、イソチアゾリル、ピリジニル、ピリダジニル、ピラジニル、ピリミジニル、トリアジニル、ナフチル、ベンゾフラニル、イソベンゾフリル、２，３‐ジヒドロベンゾフリル、１，３‐ベンゾジオキソリル、ジヒドロベンゾジオキシニル、ベンゾチエニル、インドリジニル、インドリル、イソインドリル、インドリニル、イソインドリニル、１‐Ｈ‐インダゾリル、ベンズイミダゾリル、ジヒドロベンズイミダゾリル、ベンゾキサゾリル、ジヒドロベンゾキサゾリル、ベンズチアゾリル、ベンゾイソチアゾリル、ジ

ヒドロベンゾイソチアゾリル、インダゾリル、ピロロピリジニル、ピロロピリミジニル、イミダゾピリジニル、イミダゾピリミジニル、ピラゾロピリジニル、ピラゾロピリミジニル、ベンゾキサジアゾリル、ベンズチアジアゾリル、ベンゾトリアゾリル、トリアゾロピリジニル、プリニル、キノリニル、テトラヒドロキノリニル、イソキノリニル、テトラヒドロイソキノリニル、キノキサリニル、シンノリニル、フタラジニル、キナゾリニル、１，５－ナフチリジニル、１，６－ナフチリジニル、１，７－ナフチリジニル、１，８－ナフチリジニルおよびプテリジニルから選択され、前記フェニル、フラニル、チエニル、ピロリル、イミダゾリル、ピラゾリル、トリアゾリル、テトラゾリル、チアゾリル、オキサゾリル、イソキサゾリル、オキサジアゾリル、チアジアゾリル、イソチアゾリル、ピリジニル、ピリダジニル、ピラジニル、ピリミジニル、トリアジニル、ナフチル、ベンゾフラニル、イソベンゾフリル、２，３－ジヒドロベンゾフリル、１，３－ベンゾジオキソリル、ジヒドロベンゾジオキシニル、ベンゾチエニル、インドリジニル、インドリル、イソインドリル、インドリニル、イソインドリニル、１－Ｈ－インダゾリル、ベンズイミダゾリル、ジヒドロベンズイミダゾリル、ベンゾキサゾリル、ジヒドロベンゾキサゾリル、ベンズチアゾリル、ベンゾイソチアゾリル、ジヒドロベンゾイソチアゾリル、インダゾリル、ピロロピリジニル、ピロロピリミジニル、イミダゾピリジニル、イミダゾピリミジニル、ピラゾロピリジニル、ピラゾロピリミジニル、ベンゾキサジアゾリル、ベンズチアジアゾリル、ベンゾトリアゾリル、トリアゾロピリジニル、プリニル、キノリニル、テトラヒドロキノリニル、イソキノリニル、テトラヒドロイソキノリニル、キノキサリニル、シンノリニル、フタラジニル、キナゾリニル、１，５－ナフチリジニル、１，６－ナフチリジニル、１，７－ナフチリジニル、１，８－ナフチリジニルおよびプテリジニルはすべて、置換されていてよいC_1－C_6アルキル；－CF_3、C_3－C_7シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）C_1－C_4アルキル、－C_1－C_6アルキルC_3－C_7シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）C_3－C_7シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）（フェニル）、－Ｃ（＝Ｏ）ＯC_1－C_4アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）ＯＨ、－Ｃ（＝Ｏ）ＮR^5R^6、－Ｏ（C_1－C_4アルキル）ＮR^5R^6、フェニル、－SO_2C_1－C_4アルキル、－$SO_2NR^5R^6$、シアノ、オキソ、ヒドロキシル、ハロゲン、C_1－C_4アルコキシ、C_3－C_7シクロアルキルC_1－C_4アルコキシ、ヒドロキシC_1－C_4アルキル－、C_1－C_4アルコキシC_1－C_4アルキル－、－ＯCF_3、－ＮR^5R^6、$R^5R^6NC_1$－C_4アルキル－、－ＮR^7Ｃ（＝Ｏ）C_1－C_4アルキル、－ＮR^7Ｃ（＝Ｏ）ＮR^5R^6、－Ｎ$R^7SO_2C_1$－C_4アルキル、－Ｎ$R^7SO_2NR^5R^6$、およびR^9から独立して選択される１から３つの置換基により置換されていてよい、請求項１に記載の化合物または薬学的に許容可能な塩。

【請求項６】

R^1が、フェニルおよび置換されていてよいキノリニルから選択される、請求項１に記載の化合物または薬学的に許容可能な塩。

【請求項７】

R^2が、存在しないか、またはフルオロ、ヒドロキシル、メチル、もしくはメトキシである、請求項１に記載の化合物または薬学的に許容可能な塩。

【請求項８】

R^3が、エチル、イソプロピル、１－メチルシクロプロピル、１－ヒドロキシメチルシクロプロピル、およびシクロプロピルから選択される、請求項１に記載の化合物または薬学的に許容可能な塩。

【請求項９】

R^1が、フェニル、インドリル、ベンゾフラニル、インダゾリル、ベンゾイミダゾリニル、ナフタリル、キノリルの群より選択され、ここで、前記フェニル、インドリル、ベンゾフラニル、インダゾリル、ベンゾイミダゾリニル、ナフタリル、キノリルは、C_1－C_4、メチルオキシ、シアノ、ＮR^5R^6、およびハロゲンから独立して選択される１から３つの置換基により置換されていてよく、

各R^2が、ハロゲン、C_1－C_6アルキル、ヒドロキシル、およびC_1－C_4アルコキシからなる群から選択され；

R^3が、C_1－C_6アルキルおよびシクロプロピルからなる群から選択され；および、
各R^4およびR^{4a}が、水素、オキソ、ハロゲン、またはC_1－C_6アルキルから独立して選択され；
各R^8およびR^{8a}が、水素、重水素、シアノ、置換されていてよいC_1－C_4アルキル、－C_1－C_4ヒドロキシ、C_1－C_6アルコキシ、－C_1－C_4（＝Ｏ）ＯＨ、－C_1－C_4（＝Ｏ）ＯC_1－C_4、－C_1－C_4（＝Ｏ）ＮR^5R^6、－C_1－C_4ＮR^5R^6、トリアゾリル、およびR^9から独立して選択され、ここで、置換されていてよいC_1－C_4アルキルおよびC_1－C_6アルコキシ部分のいずれも、ハロゲン、C_1－C_4アルキル、－CF_3、C_3－C_7シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）C_1－C_4アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）C_3－C_7シクロアルキル、－Ｃ（＝Ｏ）フェニル、カルボキシル、－Ｃ（＝Ｏ）ＯC_1－C_4アルキル、－ＣＯＮR^5R^6、フェニル、５もしくは６員環ヘテロアリール、－SO_2C_1－C_4アルキル、－SO_2ＮR^5R^6、シアノ、オキソ、ヒドロキシル、C_1－C_4アルコキシ、C_3－C_7シクロアルコキシ、ヒドロキシC_1－C_4アルキル－、C_1－C_4アルコキシC_1－C_4アルキル－、－OCF_3、－ＮR^5R^6、R^5R^6ＮC_1－C_4アルキル－、－ＮＨＣ（Ｏ）C_1－C_4アルキル、－ＮR^6ＣＯＮR^5R^6、－Ｎ$R^6SO_2C_1$－C_4アルキル、－ＮR^6SO_2ＮR^5R^6、およびR^9の群から独立して選択される１から４つの置換基により置換されていてよく、ここで、１つのR^8が水素または重水素である場合、他方のR^8は、水素または重水素ではなく；
ｍが、０、１、２、または３であり；
Ｙが、ＣまたはＮである；
請求項１に記載の化合物、または薬学的に許容可能な塩、またはその薬学的に許容可能な塩。
【請求項１０】
２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（４－（キノリン－７－イル）フェニル）酢酸；
２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（４－（キノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；
２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－Ｎ，Ｎ－ジメチル－２－（４－（キノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；
２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－Ｎ－メチル－２－（４－（キノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；
メチル　３－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－３－（４－（キノリン－７－イル）フェニル）プロパノエート；
３－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－３－（４－（キノリン－７－イル）フェニル）プロパン酸；
（－）－３－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－３－（４－（キノリン－７－イル）フェニル）プロパナミド；
（＋）－３－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－３－（４－（キノリン－７－イル）フェニル）プロパナミド；
（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカ－９－イル）－２－［２－フルオロ－４－（７－キノリニル）フェニル］アセトアミド；
（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカ－９－イル）－２－［２－フルオロ－４－（７－キノリニル）フェニ

ル］アセトアミド；
（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－メチルキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；
（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－メチルキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；
４－シクロプロピル－９－（１－（４－（キノリン－７－イル）フェニル）エチル）－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－３－オン；
４－シクロプロピル－９－（１－（３－フルオロ－４’－メトキシ－［１，１’－ビフェニル］－４－イル）エチル）－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－３－オン；
（＋）－４－シクロプロピル－９－（１－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）エチル）－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－３－オン；
（－）－４－シクロプロピル－９－（１－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）エチル）－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－３－オン；
２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（４－（キノリン－７－イル）フェニル）アセトニトリル；
２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）酢酸；
（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（４－（キノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；
（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（４－（キノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；
２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；
４－シクロプロピル－９－（２－ヒドロキシ－１－（４－（キノリン－７－イル）フェニル）エチル）－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－３－オン；
メチル　３－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－３－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）プロパノエート；
４－シクロプロピル－９－（２－オキソ－１－（４－（キノリン－７－イル）フェニル）プロピル）－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－３－オン；
（＋）－４－シクロプロピル－９－（１－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－２－ヒドロキシエチル）－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－３－オン；
（－）－４－シクロプロピル－９－（１－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－２－ヒドロキシエチル）－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－３－オン；
（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－Ｎ－メチルアセトアミド；
（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ

［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－Ｎ－メチルアセトアミド；
（＋）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－２－（４－（１－（ヒドロキシメチル）シクロプロピル）－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；
（－）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－２－（４－（１－（ヒドロキシメチル）シクロプロピル）－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；
（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（２－メチルキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；
（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（２－メチルキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；
２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（３－フルオロ－４’－メトキシ－［１，１’－ビフェニル］－４－イル）アセトアミド；
２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（２－ヒドロキシキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；
２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（３，４’－ジフルオロ－［１，１’－ビフェニル］－４－イル）アセトアミド；
（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－Ｎ－ヒドロキシアセトアミド；
（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－Ｎ－ヒドロキシアセトアミド；
（＋）－４－シクロプロピル－９－（１－（２，６－ジフルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－２－ヒドロキシエチル）－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－３－オン；
（－）－４－シクロプロピル－９－（１－（２，６－ジフルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－２－ヒドロキシエチル）－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－３－オン；
（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－５－イル）フェニル）アセトアミド；
（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－５－イル）フェニル）アセトアミド；
（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－Ｎ，Ｎ－ジメチルアセトアミド；
（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－Ｎ，Ｎ－ジメチルアセトアミド；
（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（２－メチルキノリン－５－イル）フェニル）アセトアミド；

（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（２－メチルキノリン－５－イル）フェニル）アセトアミド；

（＋）－メチル　２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－メトキシキノリン－７－イル）フェニル）アセテート；

（－）－メチル　２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－メトキシキノリン－７－イル）フェニル）アセテート；

（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（２－ヒドロキシキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（２－ヒドロキシキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－Ｎ－メトキシアセトアミド；

（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－Ｎ－メトキシアセトアミド；

（＋）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（８－フルオロキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（－）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（８－フルオロキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（＋）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（８－メトキシキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（－）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（８－メトキシキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２，６－ジフルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

エチル　２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）アセテート；

（＋）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（－）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－フルオロキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－フルオロキノリン

－７－イル）フェニル）アセトアミド；

２－（４－（３－シアノキノリン－７－イル）－２－フルオロフェニル）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；

（＋）－２－（４－（３－シアノキノリン－７－イル）－２－フルオロフェニル）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；

（－）－２－（４－（３－シアノキノリン－７－イル）－２－フルオロフェニル）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；

（＋）－２－（４－（３－クロロキノリン－７－イル）－２－フルオロフェニル）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；

（－）－２－（４－（３－クロロキノリン－７－イル）－２－フルオロフェニル）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；

２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（８－フルオロキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（８－フルオロキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（８－フルオロキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

２－（２，６－ジフルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；

（＋）－２－（２，６－ジフルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；

（－）－２－（２，６－ジフルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；

（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２，６－ジフルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２，６－ジフルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－メトキシキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－メトキシキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（８－メトキシキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（－）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ

［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（８－メトキシキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

４－シクロプロピル－９－（（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）（４Ｈ－１，２，４－トリアゾール－３－イル）メチル）－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－３－オン；

（＋）－４－シクロプロピル－９－（（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）（４Ｈ－１，２，４－トリアゾール－３－イル）メチル）－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－３－オン；

（－）－４－シクロプロピル－９－（（２－フルオロ－４－（キノリン－７－イル）フェニル）（４Ｈ－１，２，４－トリアゾール－３－イル）メチル）－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－３－オン；

２－（４－（３－シアノキノリン－７－イル）－２－フルオロフェニル）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；

（＋）－２－（４－（３－シアノキノリン－７－イル）－２－フルオロフェニル）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；

（－）－２－（４－（３－シアノキノリン－７－イル）－２－フルオロフェニル）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；

２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－メチルキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（＋）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－メチルキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（－）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－メチルキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（＋）－２－（４－（３－クロロキノリン－７－イル）－２－フルオロフェニル）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；

（－）－２－（４－（３－クロロキノリン－７－イル）－２－フルオロフェニル）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）アセトアミド；

（＋）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－フルオロキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（－）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－フルオロキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；

（＋）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－メトキシキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド；および、

（－）－２－（４－エチル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ［５．５］ウンデカン－９－イル）－２－（２－フルオロ－４－（３－メトキシキノリン－７－イル）フェニル）アセトアミド、

から選択される、請求項１に記載の化合物または薬学的に許容可能な塩。

【請求項１１】

（＋）－２－（４－シクロプロピル－３－オキソ－１－オキサ－４，９－ジアザスピロ

［５．５］ウンデカ－９－イル）－２－［２－フルオロ－４－（７－キノリニル）フェニル］アセトアミドである、請求項１に記載の化合物または薬学的に許容可能な塩。

【請求項１２】

前記化合物が、１つのエナンチオマーの他方に対するエナンチオマー過剰を有する、請求項1に記載の化合物またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項１３】

前記化合物が、エナンチオマー的に純粋なＲ異性体である、請求項1に記載の化合物またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項１４】

前記化合物が、エナンチオマー的に純粋なＳ異性体である、請求項1に記載の化合物またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項１５】

請求項１～１４のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容可能な塩、および薬学的に許容可能なキャリアを含んでなる、医薬組成物。

【請求項１６】

それを必要とするヒトにおいて癌を処置するための、請求項１～１４のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容可能な塩を含んでなる、医薬組成物であって、前記癌が、胃癌、脳癌（神経膠腫）、神経膠芽腫、白血病、バナヤン－ゾナナ症候群、コーデン病、レーミット－デュクロ病、乳癌、炎症性乳癌、ウィルムス腫瘍、ユーイング肉腫、横紋筋肉腫、上衣腫、髄芽腫、結腸癌、頭頸部癌、腎臓癌、肺癌、肝臓癌、黒色腫、腎癌、卵巣癌、膵臓癌、前立腺癌、肉腫、骨肉腫、膀胱癌、胃癌、ならびに骨および甲状腺の巨細胞腫からなる群から選択される、医薬組成物。

【請求項１７】

それを必要とする哺乳類において癌を処置するための、

ａ）請求項１に記載の式（Ｉ）の化合物またはその薬学的に許容可能な塩；および、

ｂ）少なくとも１つの抗新生物剤、

を含んでなる、医薬組成物であって、前記癌が、胃癌、脳癌（神経膠腫）、神経膠芽腫、白血病、バナヤン－ゾナナ症候群、コーデン病、レーミット－デュクロ病、乳癌、炎症性乳癌、ウィルムス腫瘍、ユーイング肉腫、横紋筋肉腫、上衣腫、髄芽腫、結腸癌、頭頸部癌、腎臓癌、肺癌、肝臓癌、黒色腫、腎癌、卵巣癌、膵臓癌、前立腺癌、肉腫、骨肉腫、膀胱癌、胃癌、ならびに骨および甲状腺の巨細胞腫からなる群から選択される、医薬組成物。